

地域づくり協議会の事務所を開設

このたび、JA 仏生寺支所2階の一角に、仏生寺地域づくり協議会の事務所を開設しました。

これは、本年度から氷見市が地域づくりを支援する事業として、「氷見市地域づくり協議会人件費補助金交付」と「氷見市持続可能な地域づくり支援事業交付金」の2つの事業が新設されたので、この事業を活用して事務所を開設したものです。

事務所には、ケーブルネット回線を引き込み、パソコン、プリンター、書棚等事務用品を整備しました。事務員は、高木吏恵子さん（惣領）にお願いしました。事務員は、必要に応じて勤務する（非常勤）こととなります。

業務内容は、仏生寺地域づくり協議会及びその構成団体の事務処理を考えています。

事務処理を依頼したいことがあれば、地域づくり協議会の屋敷会長、西尾事務局長又は高田JA 仏生寺支所長に相談してください。



▲事務所の様子

仏生寺地域づくり協議会とは自治振興委員会、公民館、民生児童委員協議会、青年団、長寿会などの各種団体が一つの協議会を作り、地区が抱える課題解決や地域活性化に取り組むものです。



○氷見市持続可能な地域づくり支援事業交付金50万円を活用して、次のような整備を実施しました。

- ・旧仏生寺小学校駐車場（プール跡）の照明取付け工事（夜間も利用するため）
- ・旧仏生寺小学校運動場の防球ネットの除去（破損が激しく見た目が悪い）
- ・旧仏生寺小学校体育館入口にAEDボックスの設置
- ・防災備品の整備（山火事用ウォータージャケット・非常食アルファ米の購入）
- ・地域づくり事務所開設に伴う事務用品の購入、ケーブルネット引き込み、電気工事等



▲非常食アルファ米



▲AEDボックス

富山県総合防災訓練

9月2日（日）、災害発生時における迅速かつ的確な防災活動や防災意識の啓発を図るため、氷見市をメイン会場として平成30年度富山県総合防災訓練が行われました。仏生寺、布勢、神代の住民約500名が湖南小学校への避難訓練、避難所の開設及び運営訓練等に参加しました。



▲布勢・神代・仏生寺地区合同の避難訓練の様子



▲災害情報を収集し掲示する様子

避難訓練では、地区ごとに決めた避難所に避難するため、集合場所に集合し、車に乗り合わせて、湖南小学校に避難しました。また、避難所周辺の方は、徒歩で避難しました。避難所到着後は、避難者名簿の作成や被災・災害情報を報告しました。その後、市長の挨拶、3地区防災会会長の紹介、防災訓練の概要・重要性について説明が行なわれました。



▲段ボールによる間仕切



▲炊き出し訓練の様子

避難所運営訓練では、防災士の方々と協力しながら段ボールによる間仕切りやベットを組み立て居住スペースの確保及び設営、トラックで送られてきた物資を避難所内に搬入する訓練がありました。また、3地区の炊き出し班による豚汁、アルファ米の炊き出し訓練もありました。

このほか、県防災士会の防災知識普及コーナー・防災備品展示コーナー・聴覚障害者センターの活動を見て回るなど、防災に関する知識と理解を深めました。

ふれあいランチ銚根、上中、細越で開催

9月20日に銚根公民館と上中公民館で、10月5日に細越集落総合センターでふれあいランチが開催されました。どの会場も70歳以上の方々15名程の参加がありました。



▲銚根会場

市社会福祉協議会の言葉集めゲーム、地域包括支援センターの認知症予防講座、仏生寺駐在官の特殊詐欺防止講座、そして、仏生寺地区の民生委員や健康づくりボランティアの方々の手作りスープでランチを楽しみました。

参加者にたいへん好評だったので、来年以降も継続して開催する予定です。



▲細越会場



▲上中会場

【台風21号】倒木が防災センター・防災倉庫を直撃

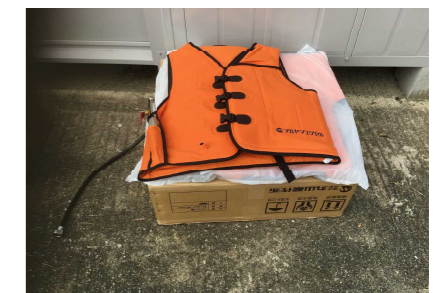
9月24日の台風21号の強風で、大木が倒れ、旧仏生寺小学校下の防災センターと防災倉庫を直撃しました。防災センターの屋根が損壊、防災倉庫は全壊しました。氷見市から屋根の修繕・防災倉庫を新設してもらいました。また、ウォータージャケット（山火事用）を購入しました。



▲倒木が直撃した防災倉庫

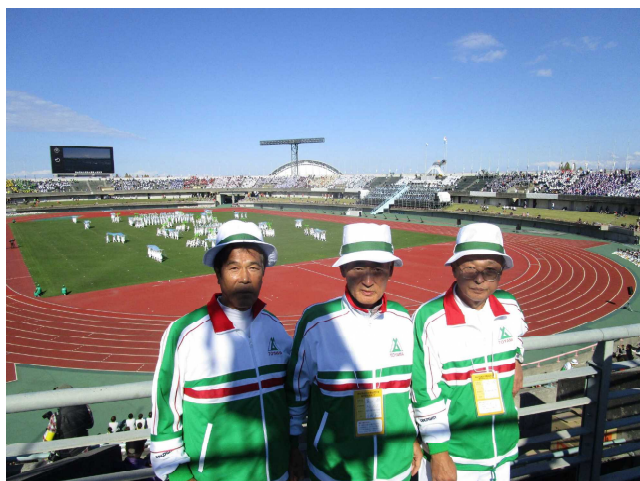


▲新設した防災倉庫



▲ウォータージャケット

ねんりんピック富山 2018 に銚根チームがカローリングで出場



▲ねんりんピック開会式

◇11月3日に、富山県総合運動公園陸上競技場で、全国から1万人余りの選手・役員が参加して開会式が行われました。その後、入善町総合体育館に移動し、カローリング大会の開会式に出席しました。この席上、高齢出場者の特別表彰があり、最高齢賞は男性87歳、女性86歳の方が受賞されました。



▲試合会場

◇ねんりんピックとは…60歳以上の世代がスポーツ・文化を通じて交流を深める健康と福祉の祭典です。昭和63年に兵庫県で第1回大会開催されて以来、毎年開催されております。本年の第31回大会は、富山県の各市町村を会場として、スポーツ交流22種目、文化交流5種目が開催されました。この大会の出場をかねて、県内各地で予選会が行われ、カローリング種目で、銚根チーム（屋敷宗一・屋敷節男・谷敏）が出場することになりました。

◇9月14日に氷見市役所で、氷見市の出場選手・監督17名の激励壮行会が行われました。10月17日には、富山県民会館において、富山県の出場選手・役員700名の結団壮行会が行われました。

◇11月4日に、入善町総合体育館において県外38チーム・県内16チームが参加して交流試合が行われました。競技方法は各チーム2試合の合計点数で順位を決定するもので、徳島県阿波吉野川チームが優勝しました。銚根チームは、瀬戸大橋チーム（岡山県）とフレンド堺（大阪府）と楽しく交流しながら試合をしました。成績は1勝1敗で、19得点で32位でした。

仏生寺地区住民交流カローリング大会

11月11日（日）、仏生寺地区住民交流カローリング大会が旧仏生寺小学校体育館で開催されました。33チーム、約120名の住民が参加し、世代を超えた交流が図られました。

【大会結果】

《優勝》鞍骨C 《次勝》惣領B 《三位》大覚口A

【主催】仏生寺公民館

【共催】仏生寺地域づくり協議会・仏生寺自治振興委員会



銚根チーム応援旗

